

JAうま

2024

1

Vol.334



特集1
特集2

新年のご挨拶

第26回JAうまグリーンフェスタ&第19回四国中央市産業祭 開催



謹んで新春のお慶びを 申し上げます

代表理事組合長
代表理事専務
常務理事

合田 久
近藤 善春
守屋 健二

理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事
理事

森川 雅之
武村 喜志雄
三宅 繁博
村上 豊司
妻鳥 和美
武村 喜太郎
窪田 斉
成行 陽一郎
尾藤 政行
桑城 政子
森 康
坂上 宏
川上 雅司
石川 茂
兵 隆司
篠原 良則
近藤 博之
眞鍋 卓也
岸 高子
大西 孝子

代表監事
常勤監事（員外）
監事
監事
監事
監事
監事
監事

高橋 藤信
神野 孝志
篠永 誠司
河村 聖載
宇高 勉
石村 好典
近藤 勝仁

米麦部会長
特産部会長
野菜部会長
果樹部会長
畜産部会長
ジャジャうま市部会長
おいでや市部会長
ふれあい市部会長

河村 一碩
宝利 義博
則友 敏春
尾藤 政行
三宅 東隆
飛鷹 総慶
桑城 政子
高橋 博

年金友の会
川之江・新宮支部長
三島支部長
土居支部長

成行 陽一郎
鈴木 暁博
萩尾 博

土居町青壮年部委員長

眞鍋 卓也

金生支店青壮年部部長

大西 晃

女性部部長

河村 洋子

今月の目次 | contents

ページ

- 2 特集1 新年のご挨拶
- 4 特集2 第26回JAうまグリーンフェスタ&
第19回四国中央市産業祭 開催
- 6 うまの話題
- 7 輝く女性部
- 8 あったか荘ダイアリー
- 9 県1JA構想について
～こんなJAを目指しています～
- 10 コスモスちゃん知恵袋
- 12 料理レシピ カブ
- 13 クロスワード・まちがいさがし
- 14 インフォメーション
- 15 俳句と川柳／お便りありがとう
- 16 今月の予定

今月のうまSmile

今回で6回目となる新年号恒例企画、
地域の皆さまの「笑顔の写真」です！
今年もたくさんの笑顔が集まりました。
ご協力ありがとうございました😊
令和6年も笑顔溢れる素敵な1年になり
ますように…💫





うま農業協同組合
代表理事組合長 合田 久

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。令和6年の新年を迎え、組合員並びに地域の皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、当組合の事業運営に対し格別なるご理解とご協力を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の国内経済情勢は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されたことに伴い、笑顔にあふれた観光客が各所に見られるなど、経済活動の活発化により、緩やかながら景気の回復が

見られました。一方で、ロシアによるウクライナへの侵攻や急激な円安等の影響により、生活・生産資材の価格は高騰しており、個人消費や設備投資など国内需要の先行きについて不透明感が広がりました。

こうした状況を受け、JAグループでは、本年に予定されている「食料・農業・農村基本法」の改正にあたり、生産・流通コスト等をふまえた適正な農産物価格の設定、平時を含めた食料安全保障の強化、中小・家族経営などの多様な経営体の育成・確保に向けた施策等の提案を行い、わが国の農業の将来を見据えた実効性のある政策の実施を政府に働きかけました。また、世界的な人口増加による食糧不足が懸念されるなかで、食料自給率の向上および安定的な食料供給に向けて、「国消国産」の考え方を広く発信しています。

JAグループ愛媛におきましては、急速に変化する環境に対応し、将来においても組合員へ十分なサービスを提供するとともに、持続可能な地域社会を実現するため、県1JA構想への取り組みとして「県1JA合併研究会」を中心とした検討体制を構築し、広域化したJAとなっても愛媛農業・組合員に貢献できるよう、組織・事業運営体制にかかる検討を進めています。

JAうまにおきましても、関係機関と協力し、四国中央市産業祭と併せて4年ぶりに従来の規模でグリーンフェスタを開催し、組合員や地域住民の皆様に農業の果たす役割について認識を深める機会を提供させていただきました。また、学校給食交流会や田植え・稲刈り体験のイベントを通じて、次世代へ食育や地産地消への理解の醸成に取り組みしました。一方、昨年9月には、農業振興における課題解決や持続可能な地域農業の発展を目的とした「四国中央市農業振興条例」が制定されました。このことにより、JAだけでは解決が難しい課題にも、関係機関との一体となった取り組みが可能となり、JAが地域農業の発展に向けてより一層その役割を果たしていけるものと実感しております。

足元のJAを取り巻く環境としては、人口減少や低金利の長期化の影響等により金融・共済事業の収益は厳しい状況にあり、営農経済事業でも、生産資材等の高騰、高齢化に伴う正組合員の減少や担い手不足という課題に直面しています。JAうまでは、これまで持続可能な経営基盤の確立・強化に向けて金融店舗および経済店舗の再編による収支改善を行うとともに、担い手TAC(担い手に出向く担当者)に加え地域TAC(各地域の農家へ出向く担当者)を各経済センターへ設置することで、正組合員・担い手との関係構築に取り組んでまいりました。また、第9次中期経営計画の「くらし、農業、地域に笑顔を」というテーマのもと、「農業者の所得増大」「農業生産の維持・拡大」「地域の活性化」を基本目標として、生産資材の価格高騰に対し、行政交付金等の活用等により生産農家へ供給する肥料の価格助成を行う等、様々な取り組みを進めています。

引き続き、組合員や地域住民の皆様から必要とされるJAであり続けるよう、全役職員が「出向く体制」を意識して日々の業務を行うとともに、正・准組合員総代意見交換会および組合員一斉訪問をはじめ様々なかたちでの対話活動を実践するなど、組合員、地域とのつながりを基本に置いた組合運営を進めてまいります。組合員・地域の皆様には、より一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、新しい年が皆様にとって良い年でありますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

第26回

JAうまグリーンフェスタ

&

第19回

四国中央市産業祭 開催

四国中央市とJAうまは11月18日・19日の2日間、「第19回四国中央市産業祭・第26回JAうまグリーンフェスタ」を伊予三島運動公園とジャジャうま広場で開催しました。新型コロナウイルスの感染が拡大して以降、規模を縮小して実施していた両イベント。4年ぶりに従来の規模での開催となりました。イベント初日は、あいにくの悪天候で影響があったものの、2日目には回復。関係者を含め延べ約1万5,000人が来場しました。

JAうまグリーンフェスタの会場では、もち投げのほか、JAうまの職員らが、つくたてのお餅とパットライスを無料で配布。こども倶楽部会員を対象にした「親子で作る手形アート」や、抽選会などの催しを行いました。中でも「一番の目玉は、



もちなげ



開会式では各品評会で受賞した出品者と四国中央市に貢献された方々への表彰式が行われました。農産物の品評会では、次の方々が各賞を受賞されました。

受賞された皆様、おめでとうございます！

直径2.5mの大鍋を使った「いも炊き」。250リットルのだし汁に、管内特産のサトイモ「伊予美人」200kgと鶏肉60kg、野菜などの具材をたっぷり入れて、1日あたり約1,000食分の「いも炊き」を準備。会場には長い列ができ、両日とも販売開始から1時間足らずで完売しました。

産業祭の会場では、JAうまの女性部の部員らが手作りのいなり寿しやうどんを販売しました。また、農産物の品評会や管内の特産品・商工業品の展示・販売のほか、市内各所から団体・地域グループなどが出品・販売するブースが設けられました。

両会場共に、子どもからご年配まで多くの来場者で賑わいを見せました。



いも炊き

【農産物展表彰者】

東予地方局長賞	サトイモ	伊予美人	妻鳥成さん
市長賞	ヤマノイモ	やまじ王	植田八重子さん
市議会議長賞	サトイモ	伊予美人	尾藤秋貞さん
農協組合長賞	サトイモ	伊予美人	安藤嘉章さん
東園支部長賞	みかん	宮川早生	石田安弘さん



女性部の 販売 コーナー



もちつき



抽選会



農産物せり市



パットライス



JAうまこども倶楽部 親子で作る手形アート

11月18日JAうまこども倶楽部は、“親子で作る手形アート”イベントをJAうま総合経済センターで開きました。子育てに役立つセミナーや、赤ちゃんも楽しめるイベントなどを通して子育てを応援するJAこども倶楽部。同日は20組の親子が参加し、それぞれ好きなインクを付けて手形をスタンプしたり、イラストやマスキングテープなどを使ってデコレーションするなどして、ゾウをモチーフとした個性豊かな手形アート作品を完成させました。参加した親子は、「楽しかった!」「可愛い作品ができて嬉しい」と笑顔で話していました。



第25回

JAうまカップジュニアサッカー大会



JAうまは11月19日、伊予三島運動公園多目的グラウンドで「第25回JAうまカップジュニアサッカー大会」を開きました。11月18日・19日の2日間で開催を予定していた同大会。悪天候の影響で19日のみの開催となり、同日は6年生の部、4年生の部が行われました。

競技の結果、6年生の部では三島オーカーズが、4年生の部では中曽根JSCがそれぞれ優勝しました。また各学年からはMVP選手、最優秀GK選手が1人ずつ選ばれ、JAうまの近藤善春専務から優勝カップや盾などが手渡されました。



4年生の部優勝 中曽根JSC



6年生の部優勝 三島オーカーズ

うまの話題

愛媛県フェアin東京ソラマチ サトイモ「伊予美人」をPR

11月12日 J A うまは、東京都の東京スカイツリータウンのハナミ坂広場で行われた“愛媛県フェアin東京ソラマチ”で、管内特産のサトイモ「伊予美人」のPR活動を行いました。

全国的にも出荷量が増加している愛媛県産のサトイモと柑橘類。関東エリアでの知名度をより向上していくための消費者への訴求と、PRを目的に、都内の㈱澤光青果と東京青果㈱、J A 全農えひめ、J A うまが共同で開催した同イベント。J A からは合田久組合長をはじめ役職員が参加しました。

粘りが強く、真っ白できめ細やかな肉質と、癖がなく旨味があるのが特徴のサトイモ「伊予美人」。同イベントのブースには、サトイモ「伊予美人」と「日の丸みかん」がズラリと並び、J A うまの役職員らは、ブースを訪れた来場者に「伊予美人」の魅力を説明しました。大鍋を使って炊いた“いも炊き”450食分を準備して“いも炊き会”も実施。「日の丸みかん」、「伊予美人」の商品を購入いただいた方に、愛媛の郷土料理“いも炊き”を提供しました。「日の丸みかん」を購入して“いも炊き”を食べて「伊予美人」も購入していただいたお客さまも多数おられて、「ねっとりしていて、甘みもあってとても美味しい」といった声が多く聞かれるなど、高い評価をいただきました。

愛媛の“愛あるブランド”にも認定されている「伊予美人」。ブランド力をさらに高めていくため、これからも“愛媛チーム”で、様々な取組みを積極的に進めてまいります。



四国中央市立豊岡小学校「学校給食交流会」 児童が地産地消の理解を深める

四国中央市は11月10日、市立豊岡小学校で「学校給食交流会」を開きました。

同交流会は、同市教育委員会教育総務課の職員ら市と、県の職員、J A など学校給食に関りがある団体・業者ら関係者が児童らと給食を共にすることで、食育や地産地消への理解を深めてもらうことを目的に行うもの。同日はJ A うまの合田久組合長ら11名が給食の時間に合わせて同校を訪問し、1年生から3年生の計3クラスに数名ずつが分かれて児童らと給食と一緒に食べ交流しました。楽しく給食を食べた後には、同席した関係者へ質問する時間が設けられ「給食の献立はどうやって考えているのか」、「お米はどのようにして作っているのか」など多くの質問が児童から投げかけられ、関係者らは一つ一つの質問に丁寧に回答しました。お米が収穫できるまでの過程や、給食の献立は成長に必要な栄養をバランス良くしっかり摂れるよう工夫して考えられていることなど、食材や農業、給食のことについて詳しい説明を受け学んだ児童たち。食への関心を深めた様子で、同会の終わりには「給食のことをたくさん教えてくれて、ありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。

コロナ禍で数年間行えなかった同交流会。同日は今年度4校目の実施で、四国中央市では昨年末までに市内の小学校と中学校のうちの計13校で同交流会が実施されました。



輝く女性部

金生支部女性部 手作りおはぎを販売

ＪＡうま女性部金生支部は11月12日、特別養護老人ホーム樋谷荘で開催された「樋谷まつり」に部員4名が参加。手作りの“おはぎ”と“げんこつ飴”を販売しました。

前日から、餅だね作りや、あんこの準備等を行った部員ら。昔なつかしの“げんこつ飴”と、2個入りの“おはぎ”50～60パックを用意しました。当日、同施設の利用者をはじめ、利用者のご家族や関係者らで賑わいを見せた同イベント会場。部員らが販売した“おはぎ”と“げんこつ飴”は好評で、準備した二つの商品は共に完売したそうです。同支部の前田正子支部長は「皆さんに喜んでもらえて嬉しい。今後も地域の活動に積極的に参加していきたい」と笑顔で話しました。



ＪＡうま女性部カルチャースクール開催 “お正月リース”を製作

ＪＡうま女性部は11月21日、令和5年度第3回カルチャースクールを総合経済センター2階会議室で開きました。

市内村松町の(有)高扇山堂の専務取締役で水引デザイナーの有高智佳代氏を講師に迎え、“水引の魅力を学ぼう！”と題して全3回のコースで開催した同スクール。最終回となった同日のスクールには、各支部から計34名の部員が参加しました。

当日は、これまでのスクールで学習した梅結びやあわじ結びを活用・変形して“松とねじり輪”、“竹”、“梅と輪”の3つの作品を製作。それらの作品をホワイトリースに取り付け、立派なお正月リースを完成させました。

参加した部員は「綺麗で上品なお正月リースができた。参加してよかった。稲穂をつけるなどアレンジも加えてから飾ろうと思う」と笑顔で話しました。



妻島支部女性部 手芸教室開催

ＪＡうま女性部妻島支部は12月1日、川之江中央支店の施設内で手芸教室を開きました。「家の光」を活用した内容で実施しようと計画した同教室。同支部の部員17名が参加しました。

同教室の前には、同支部のメンバーを代表した4名が同誌の記事を参考に、旬の時期を迎えたブロッコリーをメインの食材にした、“ブロッコリーと海老のマリネ”と“鶏むね肉とブロッコリーのフライパン蒸し”の2つの料理を調理。手芸教室の始まりに試食を交えて、ほかの部員らに調理の仕方などを紹介しました。部員らは「あっさりしていて食べやすく、とても美味しい。家でも調理してみようと思う」と満足そうな表情で料理を楽しんでいました。

手芸教室では、10月に女性部各支部の代表者らが参加した生活文化部会のなかで行われた“スマホクッション”の製作にチャレンジ。和気あいあいと、各々がアレンジを加えながら思い思いに好きなデザインの作品を完成させました。部員からは「皆と交流できて嬉しい。楽しくて、勉強にもなってよかった」といった声が聞かれました。同支部の高橋千恵子部長は「今後も本部主催の活動を支部のなかでも共有しようと思う。部員や地域の方とのつながりを深められる機会がより多くできるよう、いろいろな活動をしていきたい」と笑顔で話されました。



あったか荘ダイアリー

あったか荘三島

紅葉見学

金砂湖へ紅葉見学に行きました。車窓からの景色でしたが、皆さんとても喜ばれていました。



バイキング

数年ぶりのバイキング。調理員の頑張りで、19種類のごちそうが並びました。「多いけん選べんわ」と笑いながら、お腹いっぱい食べられました。



草引き活動

有志の方と施設裏側の草引きをしました。秋晴れで陽ざしも温かく、日向ぼっこの方達ものんびりとした時間を過ごすことができました。



あったか荘川之江

紅葉見学

11月20日～23日の間、香川県の法泉寺へ紅葉見学に行きました。久しぶりの遠出で「紅葉がとても綺麗だった。来てよかった」と喜んでいただけました。鐘を鳴らしたり、落ち葉をお土産に拾ったりとそれぞれに楽しまれていました。昼食は、さぬきうどん!うどんやてんぷらを迷いながら選び、美味しくいただきました。楽しいお出掛けになりました♪



あったか荘土居

干し柿作り

毎年恒例の干し柿作りをしました。スタッフ以上に手際が良く、張り切って作業してくれました。



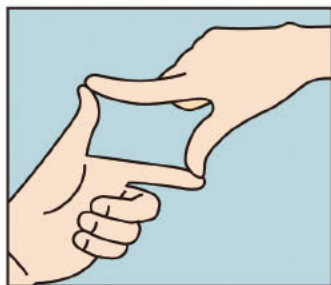
土居小学校4年生との交流

土居小学校4年生の児童の皆さんが、あったか荘土居を訪問してくれました。元気な子供たちと触れ合う事ができて、大変喜ばれていました。

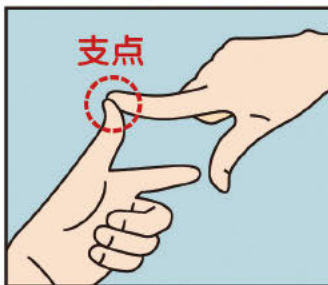


いずれかの指先を合わせる

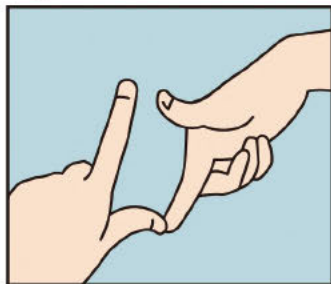
(1)～(5)の動きを5回繰り返します。



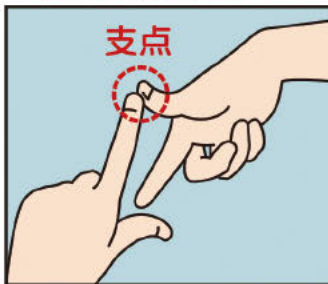
(1)右手の人さし指と左手の親指、右手の親指と左手の人さし指を合わせます。



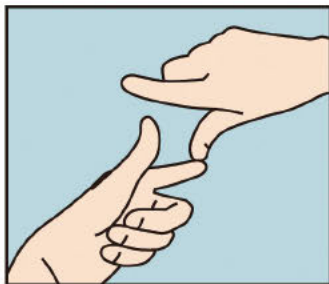
(2)右手の人さし指と左手の親指は支点として付けたまま、右手の親指と左手の人さし指を離します。



(3)右手の親指を手前へ、左手の人さし指は奥へ回転させ、上で指先同士を合わせます。



(4)右手の親指と左手の人さし指は支点として付けたまま、右手の人さし指と左手の親指を離します。



(5)右手の人さし指は奥へ、左手の親指は手前へ回転させ、上で指先同士を合わせます。

ポイント 1セット5秒程度の速さで練習し、少しずつ速く動かしてみましょう。



指先マラソンで脳への血行を促進



寒い季節は外に出るのもおっくうになりがちです。活動不足を補うためにも、効率良く短時間で血行を促進できる体操をご紹介します。

手首も回転させ、指先をこすり合わせながら動かします。脳の血流をアップさせ、創造力や記憶力も高める効果が期待できます。

繰り返し行う習慣を身に付け、脳の若さを保ちたいですね。ゆっくりで構いませんので、正

確な動作を心がけましょう。慣れてくると案に動かせるようになりますよ。

脳トレ! 手足の体操

健康生活研究所所長●堤 喜久雄

県1JA構想について ～こんなJAを目指しています～

かわら版

Vol. 2 担い手の多様なニーズに応えるために

第2号となる今回は、より高度な営農技術・営農情報の提供に向け、組合員の皆さまからの多様な営農指導ニーズにどう応えていくのか。県1JA構想で検討をすすめている営農指導の検討方向をご紹介します。



営農指導体制の検討方向

県1JAでは、愛媛農業のさらなる振興・発展に向けて、営農指導専任体制を確保するとともに、従来の技術指導に加えて、経営指導を展開していきます。経営指導の展開にあたっては、営農指導のDX化を前提としたデータに基づく営農指導、指導員間の情報共有体制を確立、行政機関との連携などにより、地域農業の持続的な発展を支えるための体制を構築します。

【営農指導員の連携強化（指導員ネットワーク）のイメージ】

栽培履歴や土壌診断データから、圃場に適した施肥設計を行い、適正な施肥数量の提案に繋がります。

※活用例2※

各生産品目部会の事務局機能を有する指導員は、蓄積データの分析を通じ、個々の組合員や部会組織に対し、データに基づく新たな提案を行います。

※活用例1※

営農指導員が日々の業務で得た情報や、これまでに培われてきた営農技術などをデジタル化し、それらを集積した「営農データベース」を整備し、営農指導に活用していきます。

営農指導体制の強化

るための体制を構築します。なお、営農指導員数は、県1JA発足時点の要員を維持する方向で検討をすすめています。

2. 営農指導員の連携強化

すべての営農指導員がタブレット等を用いて、いつでもどこでも必要な営農情報にアクセスできる環境を整備し、より高度な営農技術・情報を組合員の皆さんに提供できるよう指導員間の連携強化（「指導員ネットワーク」の構築）を図ります。

営農指導員が組合員の皆さんのところを訪れる際にも、指導員間での相互連携体制や、本部に配置したベテラン指導員等のバックアップ体制を整えることで、相談対応力（即時性・専門性）を充実させます。

一連の取り組みは、若手営農指導員の教育・育成効果も期待でき、営農指導力全体の底上げにも繋がります。

3. 農業経営支援の実施

地区本部単位に、地域の農業者の課題解決を行える支援体制を構築し、支店・営農センターが行う農業融資や相続・承継相談などの経営相談・事業承継対応等を支援していきます。

また、本部にはより専門的な相談に対応するための事業横断的な相談体制を整え、地区本部と共に高度な農業者支援対応を実施します。

次回予告

今回は農産物販売の検討方向について解説するよ！



県1JAにかかるご意見・ご要望はこちらまで!!

今年(R6年)12月に開催予定のJA愛媛県大会に向けて、県1JA構想を検討しています。よりよい構想づくりをすすめるため、組合員の皆さまからの県1JA構想にかかる率直なご意見・ご要望をお聞かせください。



(発行元) JA愛媛中央会 県1JA合併対策部

あなたもチャレンジ！家庭菜園

園芸研究家 ● 成松次郎

菜園の土壌管理 野菜の種類に合わせた土づくり

家庭菜園では多くの種類を栽培しますので、それぞれの特性に合わせた土壌管理が必要です。

「連作と輪作」同じ土地に同じ野菜を連続して作ることを連作といいます。しかし、連作すると生長に障害が出る野菜があります。連作障害の原因は多様ですが、病害によるものが最も多く、次いで土壌の悪化によるものとなっています。

エンドウは一度作ると、7年は作れません。トマト、ゴボウなどは5、6年、インゲンマメ、サトイモなどは3、4年、キュウリ、ホウレンソウなどは1、2年です。カボチャ、タマネギ、サツマイモのように連作しても障害の出にくい野菜もあります（表1）。

同じ科に属する近縁な野菜は似た性質を持っているため、病害虫と肥料の吸収が共通しています。そのため、連作すると土に生息する病害虫が増え、微量でも必要な肥料成分が不足して生長を妨げることがあります。

そのため特性の異なる野菜を上手に組み合わせた一定の順序で作付け（輪作）をしましょう。

「野菜の適性酸度」雨が多い日本はカルシウム（石灰）やマグネシウム（苦土）が流れやすく、酸性土になりがちです。野菜の生育に適した弱酸性（pH 6.0～6.5）

図1 土壌診断キット



表1 野菜の休載年数

連作障害の出にくい野菜	カボチャ、タマネギ、ニンニク、サツマイモ
休載年数（目安）	
1、2年	キュウリ、ネギ、ホウレンソウ、ラッカセイ、ジャガイモ
3、4年	インゲンマメ、サトイモ、ナガイモ
5、6年	トマト、ハクサイ、ゴボウ
7年以上	スイカ、ナス、エンドウ

平野昭「作物の連作障害」（農文協、1985年）より引用、一部改変

表2 酸性に強い野菜と弱い野菜（例）

種類	酸性への適応性	pH（目安）
スイカ、ジャガイモなど	酸性に強い	5.0～5.5
インゲンマメ、スイートコーン、ダイコン、サツマイモ、サトイモなど	酸性にやや強い	5.5～6.0
キュウリ、トマト、ナス、エンドウ、キャベツ、ブロッコリー、ニンジンなど	酸性にやや弱い	5.5～6.5
ホウレンソウ、アスパラガス、タマネギ、ゴボウなど	酸性に弱い	6.0～7.0

藤原ら「新編土壌肥料学」（農文協、1998）などより作成

とするためにカルシウムとマグネシウムを含む石灰資材を投入します。酸性土が改良されると土壌微生物の働きが活発となると、有機物の分解を早める効果もあります。野菜の種類によっては酸性を好むものもあり、野菜の種類に適した酸度（pH）に調整することが大切です。ジャガイモ、スイカはpH 5.0～5.5でよく育ちます。一方、ホウレンソウ、タマネギは特に酸性に弱く、発芽してもしばらくすると枯れてしまいます（表2）。酸性土壌ではアルミニウムイオンが溶け出し、ホウレンソウなどの根を阻害するからと考えられています。

「酸性土壌の矯正」土の酸度を調べると診断キット（図1）や、土に直接差し込んで測定する土壌酸度測定器があります。石灰資材を過剰に与えると微量要素の吸収を妨げる恐れがあるため、測定値に応じた石灰資材を施します。施用量は土壌の種類によって異なりますが、一般的にpHを1上げるには粒状の苦土石灰では1平方m当たり150～200gです。なお、石灰資材は窒素肥料や窒素分の多い堆肥と一緒に施すと、アンモニアガスが発生し、窒素分が逃げてしまいます。そのため石灰資材と窒素肥料を同時に与えてはいけません。種まきや植え付け2週間前に石灰資材をまいてよく土と混ぜておき、1週間前に化成肥料と堆肥を施用します。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

三木茂 社会保険労務士からの年金相談一〇メモ

「雇用保険と年金との調整」

会社を退職した方から、年金と失業給付（雇用保険の基本手当）の支給についての相談がよくありますが、65歳未満で退職された場合と65歳になって退職された場合では取扱いが異なります。

雇用保険の被保険者となっている人が会社を退職した場合に、一定の要件を満たしていれば失業給付を受給できる権利が発生します。65歳未満の方で特別支給の老齢厚生年金を受給されている方については、退職して失業給付を受給する権利があるからといってハローワークで求職の申込みをすると、実際に失業給付を受け取ったかどうかに関係なく、一定の期間について、年金の全額（加給年金額を含む）が支給停止されることとなります（失業給付と年金額のどちらが多いかに関係なく支給停止されます）。特別支給の老齢厚生年金を受給している方が会社を退職した場合は、勤めていた会社から退職金を発行してもらい、ハローワークで失業給付の金額を教えてもらったらうえで判断しましょう。失業給付の額が年金額より多ければ失業給付を受給し、年金額の方が多ければ失業給付の申し込みをせず年金を受給する方が金銭的に有利になります。

なお、65歳以上で雇用保険の被保険者の方が退職した場合は、一定の要件を満たせば雇用保険から高年齢求職者給付金を受給できる権利が発生します。この高年齢求職者給付金は、一括で支給されるものです。この給付金を受給することで年金が支給停止になることはないのですが、65歳以降に会社を退職する場合は、受給することができかどうかを確認するようにしましょう。

～生前に準備しておかないと大変な死後の諸手続き～

【負動産＝持っているだけでマイナスになる財産】とここでは定義づけさせていただきます。

これらの不動産をどのようにして対策していく必要があるのでしょうか？
ポイントは1つであるとお伝えいたしました。

「このまま放置しておく」と将来、自分の子や孫の世代に迷惑がかかる可能性があるかどうか。この「可能性」があるのなら、今自分の代で「負動産」対策を行う必要が有るということに繋がります。

その対策は、大きく3つ。

- ①タダでも良いから隣接所有者含めて今のうちに手放すことも視野に入れる
- ②相続土地国庫帰属制度を利用することができるのかを視野に入れる（R5年4月27日施行）
- ③民間不動産引取業者を利用することができるかを視野に入れる

【負動産処分におけるポイント】

- ・ 利用状況の確認 ・ 土地チェックリストの確認 ・ キャッシュフローの確認

次回以降、これらのポイントを抑えていくようにしましょう。

お問い合わせ先 JAうま資産保全サポートセンター 電話：0896-24-3827
または、JAうまホームページからお問い合わせください。



2024
秀峰

清く、優しく、美しく…
すこやかに育てとの
願いを込めて



JA組合員の皆様へ

豪華段飾りからコンパクトな収納飾りまで県下最大級の品揃えて、厳選されたお品をご納得のお値段にてご奉仕させていただきます。

新作 ひな人形・五月人形 特別展示会

■ 場所 / 秀峰 **人形の光商会** 大展示場

松山市保免上2丁目2-1 TEL(089)945-0087

■ 日時 / 1月19日(金)～22日(月)

■ 営業時間 / AM10:00～PM6:00 ■ 4月末まで休まず営業

■ 期間中のご予約で 通常割引価格よりさらに **5%特別割引** 他 特典満載
お問い合わせはお近くの各JA窓口へお気軽にどうぞ。





カブの保存方法

葉をつけておくと根の水分が奪われるので、切り落として別々に保存することをおすすめします。葉は湿らせたペーパーに包みポリ袋へ、カブはそのままポリ袋に入れて野菜室で保存しましょう。葉はさっと茹でた後、水分を十分に絞ってから冷凍しておくとし彩りとして使えて便利です。



カブの簡単ソテー

材料（2人分）

カブ	中1個
ごま油	大1
ニンニク	1かけ
バター	15g
醤油	大1.5



<作り方>

- ①カブは皮付きのまま6等分のくし形切り、茎は4cmのざく切りにします。
- ②フライパンにごま油を入れて中火にかけ、カブを入れてじっくり全面を焼きます。
- ③好みの硬さに焼けたらお皿に盛り付けます。
- ④フライパンにニンニクのみじん切りを入れて炒め、香りが出たら茎を入れてさっと炒めます。
- ⑤バターと醤油で味付けし、カブに回しかければ完成です。



カブの葉でソフトふりかけ

材料（2人分）

カブの葉	3個分	醤油	各 大1
ツナ缶	1缶	砂糖	
鰹節	小1袋	みりん	
		酒	



<作り方>

- ①カブの葉はよく洗って、5～8mm程度にザクザク切りします。
- ②鍋にツナ缶をオイルのまま入れて熱します。さらに①も加えて、しんなりしてきたら調味料を入れます。
- ③調味料の味をよくなじませたら鰹節を加え、水分がなくなれば完成です。



クイズに
挑戦!!

クロスワードパズル

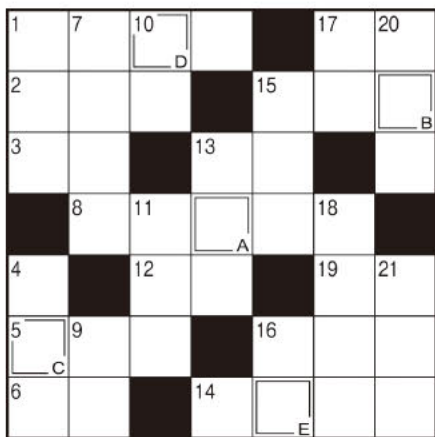
タテのカギ

- ① 大学入学共通テストの理科の科目の1つ
- ④ キウイやポンカンの生産量が日本一の県
- ⑦ エッセーともいいます
- ⑨ かつお節や昆布で取ります
- ⑩ ガラガラとうがいをして洗うもの
- ⑪ ゆでた麺をざるにあけて行います
- ⑬ 大股の人は広めです
- ⑮ カメやカッパの背に付いています
- ⑯ や硯(すすり)を用意して書き初めをした
- ⑰ カラオケで楽しむもの
- ⑱ の計は元旦にあり
- ⑳ 旧暦1月の異称
- ㉑ 見張ること。カメラ

ヨコのカギ

- ① おせち料理にも使うニシンの卵巣の加工品
- ② 旅行前にブックを買った
- ③ 俳人が名作を生み出した地に建てられていることも
- ⑤ 北を向いたとき西になる方向
- ⑥ 丁寧ないうとご飯です
- ⑧ 横綱を先導して土俵に上がります
- ⑫ セイウチの口からよっきり
- ⑬ 農地、道路交通
- ⑭ DNAが含まれる体の設計図。操作
- ⑮ 猫が中で丸くなっているかも
- ⑯ 不要物を可燃、――、資源ごみに分別した
- ⑰ 彼女は――を言わず彼を外に連れ出した
- ⑱ エレベーターの表示では「B」

二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?



次回のクイズ締切日は1月25日(木)
必着。抽選で産直市お買物券を10名様
にプレゼント! 当選された方には発送
をもってお知らせ致します。是非応募
ください。
※産直市お買物券は、JAうま産直市「ジ
ャジャうま市」「おいでや市」「ふれあい
市」の取扱商品との交換に利用できます。
JAうまHP <http://www.ja-uma.or.jp>
からも応募できます。



11月号の答え

フジタク
(応募93通)

※解答は、漢字、ひらがな、カタカナ
どちらでも構いません。

個人情報の取扱いについて
クイズ応募・投稿の際、ご記入いただいた個人情報については、プレゼント発送、ご質問への回答、本誌「お便りありがとう」コーナーへの掲載のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

キリトリ線

郵便はがき

63円分の切手
はってください



7 9 9 0 4 2 2

四国中央市中之庄町1684-4
JAうま 総合企画部ふれあい課
広報委員会 行

住所	(〒)		
TEL	()		
名前	性別	男・女	
	年令	才	
1月号 クロスワード解答			

※JAうま各支店・センター窓口にお出しいただくか、郵送してください。

まちがい
さがし



上のイラストには下のイラストと違う部分があり、力所あります。
間違っている部分を上の枠内の数字で探しましょう。

キリトリ線

プリエール三島会館にて人形供養祭を開催いたしました

令和5年11月23日、プリエール三島会館にて人形供養祭を開催いたしました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため実施を見合わせていましたので、令和元年以来の4年ぶりの開催となりました。

供養祭の前日まで、400人を超える方から3,000体を超えるお人形をお持ち込みいただき、供養祭当日にも、たくさんの方々にご参列いただくなかで厳かに執り行われました。

ご供養いただいた四国霊場第65番札所三角寺 河村 真尚ご住職には、お勤めの終了後に『四国霊場とお砂踏み』についてのご法話も賜りました。また、四国霊場第74番札所甲山寺大林ご住職もお立ち合いください、お砂踏みの説明を丁寧にしていただきました。このお砂踏みにも、たくさんの方々がご参加くださりお参りをしていただきました。

お念珠作りには、小さなお子さんとお母さん、おばあちゃんと3人で一緒にお念珠を作られるご家族もおられるなど、温かみのある微笑ましい光景もみられました。

ご参加、ご参列いただきました皆様、誠にありがとうございました。



人形供養の際に皆様から頂いたご寄付、ご供養料は、四国中央市社会福祉協議会に全額寄付させていただきました。ご協力に、深く感謝申し上げます。

会員募集中
事前相談受付中

ご葬儀に関するお問い合わせ、事前相談をいつでも承っております。
色々な疑問や不安がございましたら、遠慮なくご相談ください。



葬祭会館プリエール川之江 TEL 0896-58-6889
葬祭会館プリエール三島 TEL 0896-24-5600
葬祭会館プリエール土居 TEL 0896-74-2020

※プリエール土居は葬祭利用が無い場合業務の都合上、スタッフが常駐しておりません。そのため、電話はプリエール三島へ自動転送されます。ご了承くださいませ。

いつもJAバンクをご利用いただき誠にありがとうございます。 JAバンク

お客さま宛ご案内状 一部発送終了の お知らせ

発送終了となるご案内状に記載されている内容は、それぞれ下記代替手段にてご確認いただけます。今後もお客さまにご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



誠に勝手ながら
2024年
(令和6年)
7月31日
作成分の発送をもちまして、
下記案内状の発送を
終了させていただきます。

発送終了となるご案内状	代替手段	代替手段で主に確認可能な内容
1 利息決算のお知らせ ※法人・団体のお客さまは、ポータルサイト契約口座をお持ちのお客さまは発送を継続します。	JAバンクアプリ JAネットバンク	● 利息返済日 ● 取引後利息額
2 通帳未記憶取引照合表	JAバンクアプリ	● 未記憶記憶された 通帳明細
3 積立式定期貯金残高のお知らせ ※JAバンクアプリ未利用かつ口座振替未契約のお客さまは、またはマル銀口座をお持ちのお客さまは発送を継続します。	JAバンクアプリ	● 積立期間 ● 積立金額 ● 現在残高
4 貸出金払込期日のご案内	返済計画表 ^{※1}	● 払込期日 ● 払込元金 ● 払込利息額
5 利払・満期償還のお知らせ ※マル銀・マル特口座をお持ちのお客さまは発送を継続します。	取引残高報告書 ^{※1} 上場株式配当等の支払通知書 ^{※1}	● 銘柄名 ● 利払・償還日 ● 償還元金 ● 債券口座番号 ● 利息受取額

※1 発送終了となる案内状とは別紙の案内状に記載しておりますので、引き続き送付されます。

ご案内状の一部発送終了につきましては、お取引店にご確認ください。

スマートフォンやパソコンから簡単にご確認いただけます。

口座残高や明細を確認できる!

振込や払込等の取引ができる!



JAバンクアプリおよびJAネットバンクのご利用には別途ご登録が必要です。
Copyright© The Nominchukin Bank All Rights Reserved.

アンケートにご協力ください

1. 広報誌「JAうま」について、ご意見・ご感想を自由にお書きください

2. JA事業（金融共済店舗・経済センター・産直市など）をご利用にあたって、ご意見・ご感想を自由にお書きください

ありがとうございました

お便り投稿
(身近な話題・投句・イラスト・意見など自由にお書きください)

ご紹介の際は…(いずれかに✓) ☐ 実名可 ☐ ペンネーム ()

※JAうま各支店・センター窓口にお出しいただくか、63円分の切手を貼って投函してください

俳句と川柳

俳句

鳥よけの案山子の頭に止まる鳥
晩秋なのに野は未だ夏盛り
四年振り太鼓かしまし踊るかな
七五三ママの着物をリサイクル
見馴れたる峽の山々冬霞
太鼓の音揺れる稲穂戻る笑顔
恙無く今日一日終えちちろ鳴く

川柳

ほどのよい楽しみそえて母の膳
雲のそば紅葉が一層萌えて見え
何もかも値上げ値上げでお手上げだ
のど自慢紙の街です日本一
動転しうっかり本音吐きました
草引きを屋根から監視するカラス

短歌

あぁこれも忘れたあれも忘れたと
ピンポン野菜届いた義兄の声
逝きし義兄のおわかれ耳に
雨あとの夜空に浮かぶ十六夜の
月はおぼろに暈をかぶれる
冬北斗よりもカシオペア座が好きと
妻はWの悲劇を語る

JAうまホームページ(お問い合わせ
フォーム)もしくは、本誌P14のお便
り投稿はがきにて投句ください。



合 修

木原 晃

村田 菊子

友 健

信藤 國子

じゃじゃトラ

白川 靖江

鈴木久美恵

高橋久美子

高橋 陽子

宮内カツ子

鈴木 寿紀

玉井こずゑ

小田 和子

石村 幸子

石川 節子

小田 慶喜

お便り ありがとう

☆4年ぶりの産葉祭、今年とても
楽しみにしています。(Y・Hさん)

【編】4年ぶりに従来の規模での
開催となったグリーンフェスタ・
産葉祭！初日はあいにくの悪天候
☹️でも、日曜日には天気も回復
して、賑やかなイベントとなりま
した☺️ Y・Hさんにも楽しんで
いただけていると嬉しいですね！



☆家の近くやウォーキング道路の
側道の柿の木に甘柿や渋柿がたく
さん実をつけて木全体が黄色！こ
近所さんからも甘柿をたくさんい
ただき、美味しくいただいています
す。今年は格別！に美味しくなっ
たんですね。(N・Oさん)

【編】柿も「なり年」と「不なり
年」を交互に繰り返す植物だそう
ですね！今回、柿がたくさん実つ
た！といったお便りを多くの方か
らいただいています。今年は「なり
年」の回りなのですかね☺️
私も柿が大好きで、甘柿と渋柿の
両方をいただきました！とても美
味しかったです☺️



☆11月になっても25度前後と暖か
いのを過り越して暑い！これから
先地球はどうなってしまうのだろ

う〜と不安が頭をよぎる…動物が
(人間も)住めなくなるらないよう
に、自分ができる範囲で努力して
いきたいな。今からもしっかりと自然災
害が増すと思うけど、もうこれ以
上海、山、自然を破壊しないでほ
しい☹️ (T・Kさん)

【編】今年は秋を感じる期間が短
く、夏から一気に冬になった気が
しますね☹️ 気候変動の影響
は、動物や人間、農作物までもに
出てしまうようで、T・Kさんの
おっしゃる通り、これから先が不
安ですね。お便りを読んで、環境
に配慮して生活しなければと改め
て感じました☹️



☆サトイモの保存方法も教えても
らって年金生活を上手に過ごして
います。これからもお教えを守っ
て大切に食生活を楽しくしようと思
っています。老化は吹っ飛ばそうと
思います。(Y・Kさん)

【編】参考にしていただき、あり
がとうございます！私も本誌を編
集するなかで色々勉強させてい
ただいています☺️ これからもお役
に立つ情報をたくさんお届けでき
ればと思っています！頑張ります



☆今年もあと少し。寒くなってく
るが頑張ろう。(T・Tさん)

【編】寒さもこれからが本番です
ね☹️ きたつに一度入るとなかなか
出ることができない私☹️ 栄養を
しっかりと取って寒い冬を乗り切り
しましょうね☺️



(咲ちゃんさん)

編集 後記

あけましておめでと
うございます☺️
昨年は、お祭りやイ
ベント等が従来通り行
われるようにもなつて、賑やかな
光景が戻りましたね。私も、取材
に同せていただいた機会も増え、
地域のたくさんの方々にご協力を
いただきました。また読者の皆さ
まからも毎月数多くのお便りをい
ただきました。本当にありがとうございます
ございました☺️
令和6年が皆さまにとってより
充実した、幸多き一年となるよう
お祈りいたします☺️
本年も、広報誌JAうまをよろ
しく願っています。



「まちがいさがし」答え：1…………ミカンの数が違う 7…………屋根のデザインが違う 9…………ミカンの皮がむけていない
10…………カップの形が違う 12…………ミカんに葉が付いていない

1

2024 January

月の予定

※12月15日現在の予定です。

変更になることもありますので事前にご確認ください。

月	火	水	木	金	土	日
1 赤口 元日	2 先勝	3 友引	4 先負	5 仏滅	6 大安	7 赤口
8 先勝 成人の日	9 友引 年金 本店	10 先負	11 赤口	12 先勝	13 友引	14 先負
15 仏滅	16 大安 年金 土居中央支店	17 赤口	18 先勝	19 友引	20 先負	21 仏滅
22 大安	23 赤口 年金 川之江中央支店	24 先勝	25 友引	26 先負	27 仏滅	28 大安
29 赤口	30 先勝	31 友引				

年金・・・年金相談日(午前10時～正午) ※完全予約制※

年金相談をご希望の方は、事前に各支店までご連絡(ご予約)をお願いします。

【高齢者介護のご相談窓口について】

高齢者介護に関して、JAうま福祉部では、専門のケアマネジャーが対応する相談窓口を設けています。介護に関するご質問やご相談がございましたら、JAうま居宅介護支援センター(Tel: 0896-28-9001)まで、お気軽にお問い合わせください。

I Love
ペット

金生町 宮崎さん



綺麗好きで面倒見がいい愛子ちゃんは14匹の子どものお母さん。そのうち11匹はお知り合いや近所の方が育てられていて、さくらちゃんとうめちゃん、永吉くんは宮崎さんのお宅で暮らしています。「子どもたちが生まれる瞬間に立ち会えることができ嬉しい。貴重な体験になっている」と笑顔で話す宮崎さん。兄妹はとても仲が良く、3匹の様子を常に見守っている愛子ちゃん。取材中は、大好物のパンをもらって可愛いポーズを決めてくれました♡

- ペットのお名前：(左から)愛子／さくら／うめ／永吉
- 犬種：柴犬
- 性別・年齢：メス・10歳／メス・2歳／メス・1歳／オス・4歳
- 性格：お世話好き／甘えん坊／びびり／物応じしない
- 特技：ジャンプ
- 飼い主からペットへの想い：あいちゃん長生きしてね！子どもたち、仲良く元気に育ってね😊

理事会だより

令和5年度 JAうま第8回理事会

令和5年11月30日(木)

- 第1号議案 JAうまガバナンス強化にかかる取り組みについて
- 第2号議案 大口貸出案件の承認について(手形の更新)
- 第3号議案 大口貸出案件の承認について(手形の新規)
- 第4号議案 臨時雇用職員就業規則の一部改正(案)について
- 第5号議案 介護従業員就業規則の一部改正(案)について
- 第6号議案 育児・介護休業等に関する規程の一部改正(案)について

※理事会議事録は、各支店で閲覧できます。1・2ヵ月遅れることもありますが、ご了承ください。

ジャジャうま市

創業祭

皆様のおかげで創業17周年！感謝の気持ちを込めて創業祭を開催！

開催日 1月27日(土)

- ガラポン抽選会
- 店頭販売あり

JAの営業時間外・休日の
自動車事故やトラブルは...JA共済事故
受付センター

0120-258931

324時間
5日受付万が一のために、
ぜひ登録をお願いします!!